



クサウオ科の一種（幼魚）
観察できるのは少しの間だけです。
この時期は僅か数ミリの幼魚に魅了されます。

(写真・文 水中カメラマン 佐藤長明さん)

キヤスパー

この時期の水中は幼稚園状態です。

右を見ても左を見ても命を授かったばかりの小さな生物で溢れています。魚に限らずイソギンチャクやクラゲ、ウミウシやエビやカニなど指先に乗るほどのサイズです。

春先に生い茂った藻場に隠れ住む魚がいたかと思えば、夜行性で日中はじっと身を潜めるエビやカニの仲間たち、流れ任せにぶかぶかとただひたすら漂うクラゲなど数多くの子供たちが見つかります。

その中でも今回ご紹介するのは「クサウオの仲間の子供」です。

小さな頃には、外敵から見つかりにくくするため透明感のある稚魚たちが多く見られますが、この魚種は中でも最も透き通って見える稚魚の一つです。

映画「キヤスパー」出てくるお化けそっくりじゃありませんか？

編集後記

▶ 5月は、町内各地でイベントが開催され、海や山へまさに足を使った取材となりました。その昔「汐見の風」と呼ばれ、町民運動会で活躍した我が足腰も、今となっては「生まれたての子馬」のように貧弱になり、ちょっとした段差につまずくのはもちろん、山に登ろうものなら、200メートルほどで「もうギブアップです。」と弱音を吐く始末。よって、取材の次の日は、決まって筋肉痛になるという、なんとも情けない体に、齢を感じずにはられません。▶ 今月号の夢大使リレー通信では、高橋登米治さんが「齢を重ね故郷に思いを馳せて」というタイトルで、実にノスタルジックな内容で、近所の桜を通じて自分の齢を感じる様子を描いています。私も、そういう感性を持って年をとりたいなあと感じます。私が高橋さんの年齢になったときは何に齢を感じているでしょう。確実なのは、すでに弱りきっている毛根と頭皮です。

担当 加藤

南三陸町ホームページ

パソコン用

<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/>

携帯電話用

<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/m/>



ホームページ
(携帯電話用)

南三陸町メール配信サービス登録ページ

<http://m.town.minamisanriku.miyagi.jp/>



メール配信サービス登録

●日曜当番医

6/7 高橋クリニック

☎46-4315(志津川字中瀬町)

6/14 本田記念あおいクリニック

☎46-4530(志津川字十日町)

6/21 南三陸志津川クリニック

☎47-2777(志津川字塩入)

6/28 上田クリニック

☎36-2316(歌津字中山)

7/5 鎌田医院

☎36-2008(歌津字伊里前)

●第1・第3日曜歯科当番医

6/7 三浦歯科医院

☎42-2418(本吉町津谷明戸)

6/21 小野寺歯科医院

☎36-3717(歌津字伊里前)

7/5 茶園歯科医院

☎46-3629(志津川字十日町)

※診療時間受付は午前9時～午後5時。
※日曜当番医は、変更となることがありますので、あらかじめ電話で確認してください。受診の際は保険証をお持ちください。